



# こんげつ 今月のおすすめ図書

12月15日号



\*紹介文は TRC MARC より引用



『ゆき』

三浦 太郎 // 作 (偕成社)

雪が積もった山の中、動物たちの足跡が見えてきた。静かな白銀の世界に、雪遊びをする子どもたちの歓声が聞こえてくる。村のにぎわいを通りすぎ、川を越えると一軒の家。その家の人は、トナカイのそりに乗って空へ…。

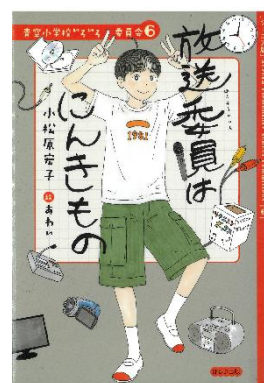
幼児(3~5歳)から

『放送委員はにんきもの』

小松原 宏子 // 作, あわい // 絵 (ほるぷ出版)

ひとを楽しませるのが得意のピョンタは、4年1組のムードメーカーにとどまらず、学校一の人気者。放送委員になったピョンタが担当するお昼の放送が、つまらないわけがない…はずだったけど? 「昭和の香り語辞典」も収録。

小学校中学年から



『開運えんぎもの図鑑』

高野 紀子 // 作 (あすなろ書房)

どうして「赤」はおめでたい? 武士に人気だった昆虫とは? 福だるま、お節料理、飾り熊手、招き猫、おめでたい数など、全250種の縁起ものを、イラストで紹介する。

小学校中学年から

『授業がもっと楽しくなる!めざせ!タブレット PC の達人』

北澤 武 // 監修 (Gakken)

学校の授業や家での勉強がもっと楽しくなる、タブレット PC の上手な活用法をビジュアルでわかりやすく紹介。はじめてでも取り組みやすく、学習効果の高い事例を多数収録する。全端末に対応。

小学校中学年から

